

令和元年度 事務事業評価(議会)
(平成30年度決算)

分科会評価結果

分科会名	厚生分科会			整理番号	厚生-2			
事務事業名	地域多世代ふれあい交流事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、高齢者が地域の子どもやその親、学生等と一緒に食事をしたり、宿題や遊び、地域の諸行事などによる多世代交流を行うことで、高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進につなげ、老人クラブ及び地域コミュニティの活性化を図ることを目的としている。

高齢者の生きがいづくりや子どもの健全育成、地域コミュニティの活性化を図るためにも本事業の必要性は高いことが認められる。

今年度、補助対象団体が2団体から4団体に増加しているが、今後、事業を実施する老人クラブ等の団体がさらに増えるよう取り組みを進めていくとともに、学生等が企画する高齢者との交流に係る活動についても補助の対象とするなど制度の拡大に係る検討を行う中で、この事業が全市的に広がっていくことを期待して、継続とした。